

ICT(情報通信技術)を活用したコンテナ輸送効率化 『CONPAS』(新・港湾情報システム)について ～GW期間中に試験運用を行います～

1.概要

セキュリティを確保しつつ、手続きの簡素化、ゲート前の混雑緩和等を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的に『CONPAS』の試験運用を行います。

今回の試験運用では、事前予約制度の実現に向け、繁忙期における検証を実施します。

2.実施期間・実施場所

期間：平成31年4月22日(月)～5月10日(金)
※4月27日(土)～5月6日(月)除く

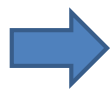
場所：横浜港南本牧ふ頭コンテナターミナル
(平成30年1～3月、8～9月、11～12月、平成31年2～3月の試験運用に引き続き、5回目の試験運用となります。)

3.試験運用のしくみ

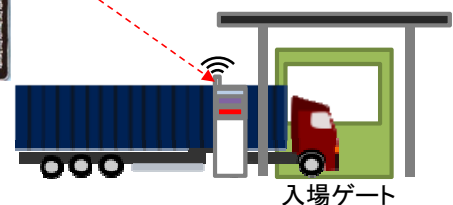
○事前予約制度



ターミナル入場時間を『CONPAS』に
事前登録(予約)



運転手がリーダーにPSカードをタッチ



入場ゲート

PSカードを利用してゲート処理
(今回の試験運用では、搬出入車両(実入り・空)が対象となります。)
(事前登録した参加車両は、試験運用車両レーンを走行します。)

お問い合わせ

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 クールズ振興・港湾物流企画室
公平(こうへい)、森川(もりかわ)

TEL 045-211-7437

MAIL pa.ktr-portlogistics@ml.mlit.go.jp

CONPAS[®]
Container Fast Pass